まちづくりの実現のために

田園地区の将来イメージは何もしなければ実現しません。では、実現していくためにはどうすればよいのでしょうか。

まず、まちづくり計画をつくりましょう。

●地域の特性を活かした豊かな田園まちづくりを進めていくためには、まず、地域の人々が共通のまちづくりのテーマをもって、どのような田園地区にしていくのかという計画をつくっておく必要があります。

●このような計画がないと、地域の人々がそれぞれ勝手なまちづくりを進めてしまい、まとまったコミュニティにはなっていきません。

●まちづくりのテーマはいろいろありますが、例えば次のようなものが考えられます。

・伝統的なお祭を維持していくコミュニティづくり
・農業や農業環境を利用して田園と都市の調和を目指す環境づくり
・自然を守り、活用する住宅を供給するまちづくり　　など

●まちづくり計画は、まちづくりのテーマによって中身が変わってきますが、たとえばこのようなことを決めてはどうでしょうか。

・地域での土地の利用のしかたや建築物のつくり方
・地域の自然環境や田園景観を守るための考え方
・地域で行う行事や組織などのあり方、役割分担のあり方　　など

次に、まちづくり計画をルール化しましょう。

●できあがった計画は地域の人々に知らせて賛成を得るとともに、まちづくりを進めるにあたってのルールとして定めておく必要があります。

●「熊谷市田園地区まちづくり条例」は、まちづくり計画のルール化のしくみを定めたものです。

●まちづくり計画の内容を、皆さんが守ることにより、地域内での建築や開発などについては、まちづくり計画に適合したものが誘導されることになり、地域のテーマに沿ったまちづくりが実現していきます。